

鉗子起上ワイヤに関する使用上の注意、使用前点検方法について

EVIS 十二指腸ビデオスコープ、OES 十二指腸ファイバースコープ、EVIS ガストロビデオスコープ TJF-240、JF-240、JF-1T40、GF-Q240

この取扱説明書には、機器を安全にお使いいただくため、使用前点検における鉗子起上ワイヤの点検方法と使用上の注意を記載しています。「3.2 内視鏡の準備と点検」の「鉗子起上機構の点検」の後に、鉗子起上ワイヤの点検を実施してください。異常が疑われる場合は使用しないで、修理に出してください。対象製品には修理期間が終了している製品も含まれます。修理期間が終了している場合は、オリンパスにお問い合わせください。なお、「3.2 内視鏡の準備と点検」におけるほかの箇所は変更ありません。

使用上の注意事項

警告

- ・ 内視鏡先端部の鉗子起上ワイヤーに切れやほつれ、折れ曲がりがある場合、先端カバーを取りはずす際や洗浄作業にて汚染されている切れた鉗子起上ワイヤーにより怪我をして感染するおそれがあります。鉗子起上ワイヤーに切れやほつれ、折れ曲がりがある場合、先端カバーの取り外しと洗浄を十分注意して実施すること。

注意

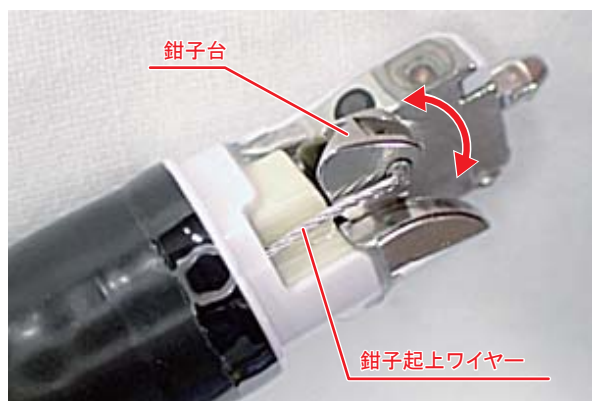
- ・ 内視鏡先端部の鉗子起上ワイヤーに切れやほつれ、折れ曲がりがある場合、正常に機能しないだけでなく機器を破損したり、切れた鉗子起上ワイヤーにより、患者、使用者、または医療従事者を傷付けたりするおそれがあります。
- ・ 先端カバーを取り付けるときは、必ず内視鏡先端部の鉗子起上ワイヤーに切れやほつれ、折れ曲がりがないことを確認すること。取り付ける際、切れた鉗子起上ワイヤーにより怪我をするおそれがあります。また、切れた鉗子起上ワイヤーを変形させてしまうことで、患者、使用者、または医療従事者を傷付けるおそれがあります。
- ・ 洗浄時、歯ブラシは市販の柔らかい毛の歯ブラシを使用して軽い力でブラッシングすること。硬い毛および、または強い力でブラッシングすると内視鏡先端部が削れて水漏れを起こすおそれがあります。また、内視鏡先端部の鉗子起上ワイヤーが切れるおそれがあります。

内視鏡先端部の鉗子起上ワイヤーの点検方法

各製品の『取扱説明書（操作編）』の「安全にお使いいただくために」の使用者資格に記載された有資格者もしくは医師が次の点検を行ってください。

鉗子レバーを操作し、内視鏡先端の鉗子台を『起上⇔倒置』させながら、内視鏡先端の鉗子起上ワイヤーに切れやほつれ、折れ曲がりがないことを目視で確認します。

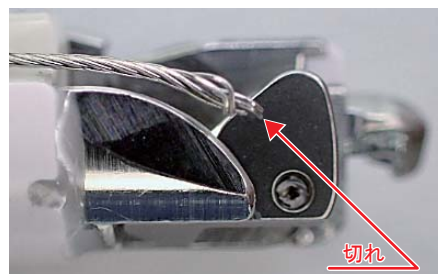
■ 『起上⇔倒置』



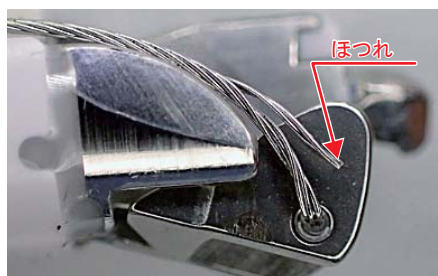
OK



NG



NG



NG



オリンパス メディカル システムズ株式会社

 Olympus Customer Information Center Endoscope
内視鏡お客様相談センター

0120-41-7149